

執る

RINIA FC OITA



トリニータがJ1の舞台に帰ってきた。指揮を執るのはもちろん、片野坂知宏監督。トリニータがJ3に降格した2016年に監督に就任し、見事3年で国内最高峰のリーグへの復帰を成し遂げた立役者である。「将来的に、またJ1で戦うチームをつくってほしいという思いを受け、J1に復帰するための力になればと、監督を引き受けました。こうやって4年目に昇格することができて、自分では

ちょっと出来過ぎかなと思う部分もありますが、それも皆さんの声援と支援のおかげだと思っています」。そう語る片野坂監督は、トリニータとも縁が深い。「トリニータで現役の選手だった時は、チームの勝利に貢献することができず悔しい思いをしていたんですが、2003年に引退したあと、そのまま強化部のスカウトとして雇ってもらったことになって。その時に、プロの監督をするためのS級ライセンス

スも取らせていただきました。指導者としての第一歩を踏んだのもトリニータだったので、つながりや恩も感じています。ですから、監督就任の要請は非常に光栄でした」。

J1に昇格した今季、「まずは残留すること」と意気込む中、「市民の期待が力になる」とも。「90分間の試合の中で最後まで諦めずに、どういう状況でも戦う姿勢がトリニータらしさ。頑張る姿を見てもいい、皆さんの

片野坂 知宏

大分トリニータ監督。1971年生まれ、鹿児島県出身。鹿児島実業高校卒業後、マツダS.C.に入団。以後、サンフレッチェ広島、柏レイソルを経て、2000年と2003年に大分トリニータに所属。大分トリニータで現役を終え、2004年から2年間は大分トリニータ強化部、2006年は大分トリニータU-15コーチも務めた。ガンバ大阪やサンフレッチェ広島でコーチを務めたのち、2016年、大分トリニータ監督に就任。



Jリーグ 大分トリニータ
J1開幕:2月22日(金) ~ 最終節:12月7日(土)



OITAサイクルフェス
8月10日(土) おおいた いこいの道クリテリウム
8月11日(日) おおいた アーバンクラシック



ラグビーワールドカップ2019™日本大会
開幕:9月20日(金) ~ 決勝:11月2日(土)
■大分開催 10月2日(水) ニュージーランドvカナダ
10月5日(土) オーストラリアvウルグアイ
10月9日(水) ウェールズvフィジー
10月19日(土)・20日(日) 準々決勝

2019年、大分のスポーツシーンが盛り上がりを見せます。J1に昇格し、トップリーグに挑む「大分トリニータ」、UCI公認の国際レースとして、今年オリンピックを見据え8月に開催する「OITA サイクルフェス」、9月に開幕を迎え、フィジーとウルグアイが大分市でチームキャンプを行う「ラグビーワールドカップ 2019™日本大会」。その裏には、今年にける熱い思いを持った人たちがいます。今回は、大分の誇りを胸に挑戦する人たちを紹介します。

挑戦

する人たち

